

# PBY-5A CATALINA 'ATLANTIC SCHEME'

Hasegawa  
Hobby kits

Revell  
MONOGRAM

HM151 1:48 PBY-5A カタリナ “アトランティックスキム”



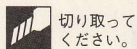
第二次世界大戦当時は、衛星を使ったスパイ技術は当然まだなく、敵の探索は長距離飛行艇を頼りに行っていました。その中でアメリカ海軍が使用したのがコンソリデーテッド社のPBYカタリナです。PBYカタリナは大戦終了まで使用されましたが、一躍脚光を浴びたのは、ミッドウェイ島に接近する日本軍の空母隊を発見したことです。

PBYカタリナは救命任務にも多く使用されました。墜落現場へと赴き、着水、数分たらずで兵を救済し、そして再び飛んでいくというレスキュー劇は大戦中に数えきれない程繰り返されました。撃墜されたパイロットや海兵はPBYカタリナを “ダンボ” という愛称で呼び到着を祈っていました。これにより、多くのアメリカ兵は死もしくは捕虜となるのを助けられました。

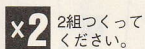
PBYカタリナには魚雷や通常爆弾など爆弾搭載能力もありました。全面黒に塗装された機体を使用した “黒猫” 任務は夜間に敵の船舶を狙う作戦で通常1機で行動します。通信機を使わないためとても危険な任務ですが敵船舶に多大な被害を与えるとともに、敵の動きや情報をいち早く知ることが出来ました。

生産の主力となったのはPBY-5型で、胴体を改修して性能の向上をはかりました。引き込み式の脚を取り付けた水陸両用型のPBY-5Aと合わせて2,000機以上が生産され、連合軍各国に供与されました。

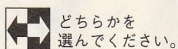
《データ》PBY 乗員：7~9名、全幅：31.7m、全長：19.46m、全備重量：16,012kg、出力：1,200hp×2、最大速度：288km/h、航続距離：4,069km、武装：12.7mm機関銃×2、7.62mm機関銃×2、爆弾1,800kg



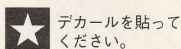
切り取ってください。



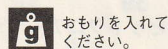
×2 2組つくってください。



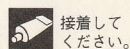
どちらかを選んでください。



デカールを貼ってください。



おもりを入れてください。



接着してください。

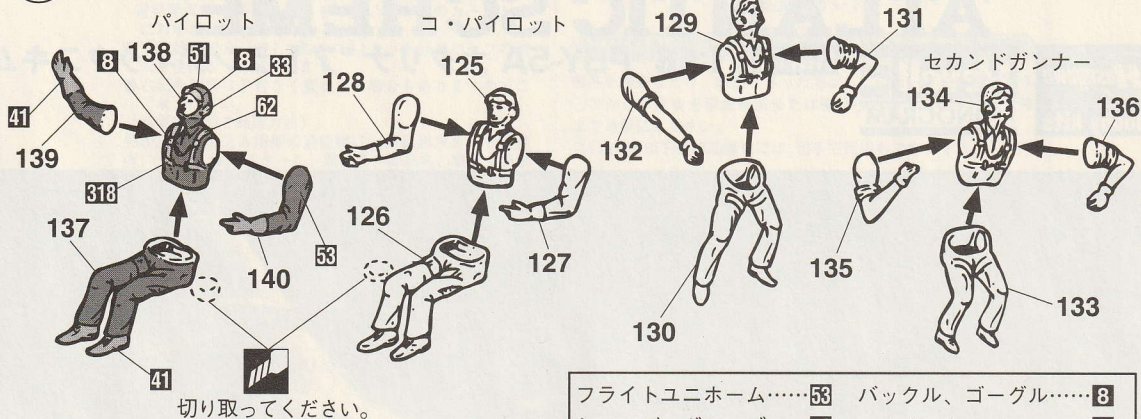
■ 塗料指定の **1** はグンゼ産業・Mr. カラー、H**1** は水性ホビーカラーの番号です。

このキットには接着剤は入っていないので別にお求めください。

<b>1</b>	H <b>1</b>	ホワイト(白)
<b>2</b>	H <b>2</b>	ブラック(黒)
<b>8</b>	H <b>8</b>	シルバー(銀)
<b>12</b>	H <b>52</b>	オリーブドラブ(1)
<b>13</b>	H <b>53</b>	ニュートラルグレー
<b>28</b>	H <b>18</b>	黒鉄色
<b>27</b>	H <b>58</b>	機体内部色
<b>33</b>	H <b>12</b>	つや消しブラック(黒)
<b>41</b>	H <b>47</b>	レッドブラウン
<b>47</b>	H <b>90</b>	クリアーレッド

<b>50</b>	H <b>93</b>	クリアーブルー
<b>51</b>	H <b>44</b>	肌色(フレッシュ)
<b>53</b>		ライトカーキ(バフ)
<b>61</b>	H <b>76</b>	焼鉄色
<b>62</b>	H <b>11</b>	つや消しホワイト(白)
<b>305</b>		グレーFS36118
<b>316</b>		ホワイトFS17875
<b>318</b>		レドーム

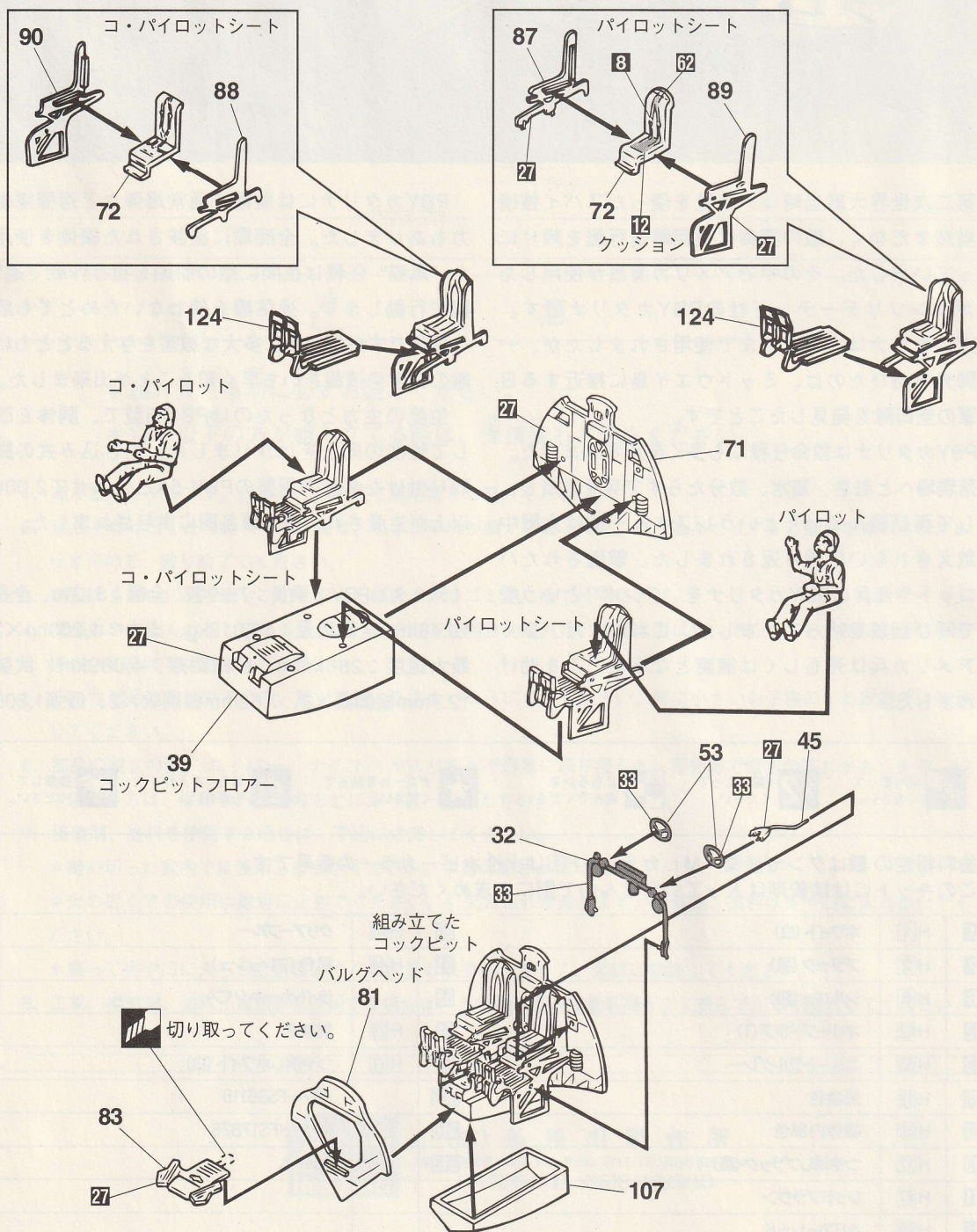
# 1 パイロットの組み立て



切り取ってください。

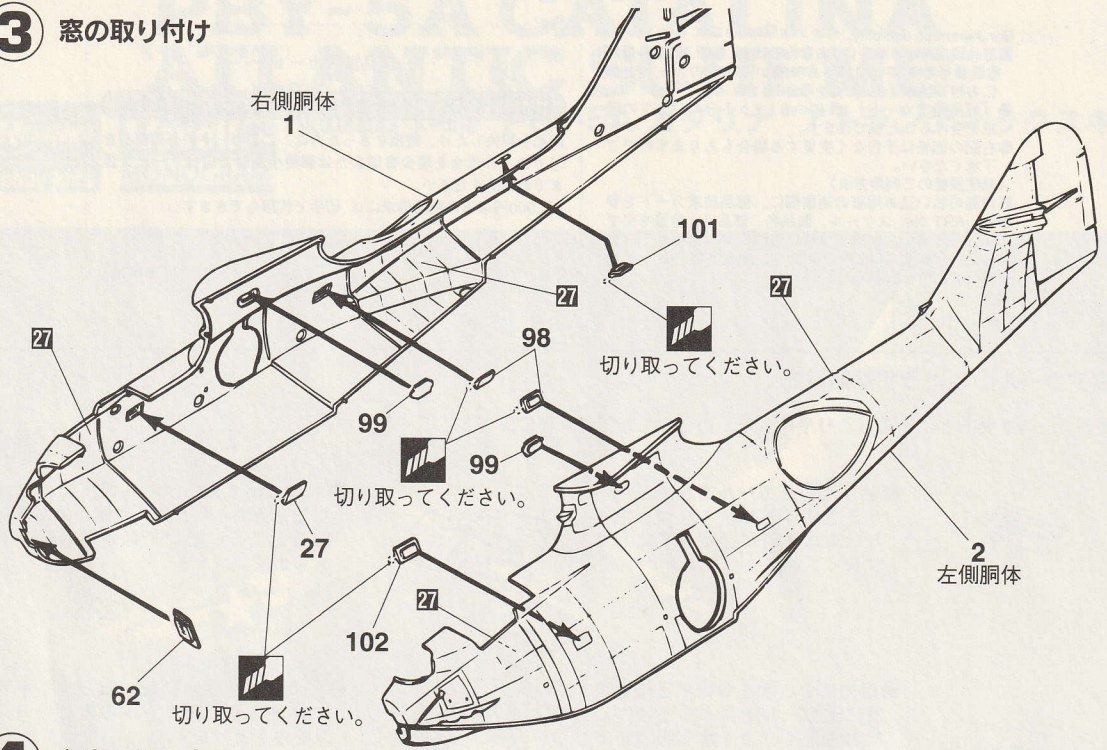
フライトユニホーム……	53	バックル、ゴーグル……	8
シューズ、グローブ……	41	ヘルメット……	53
ライフベルト……	318	ヘッドホン……	33
ベルト……	62		

# 2 コックピットの組み立て

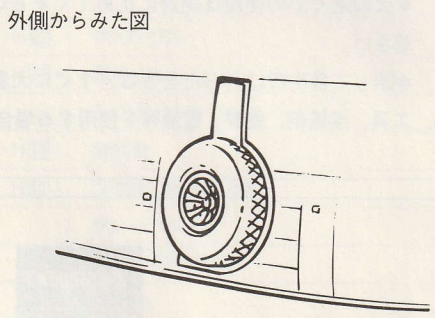
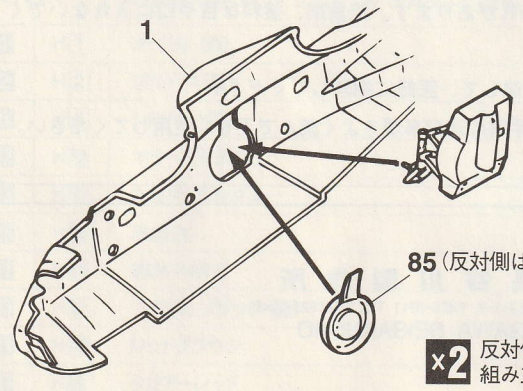
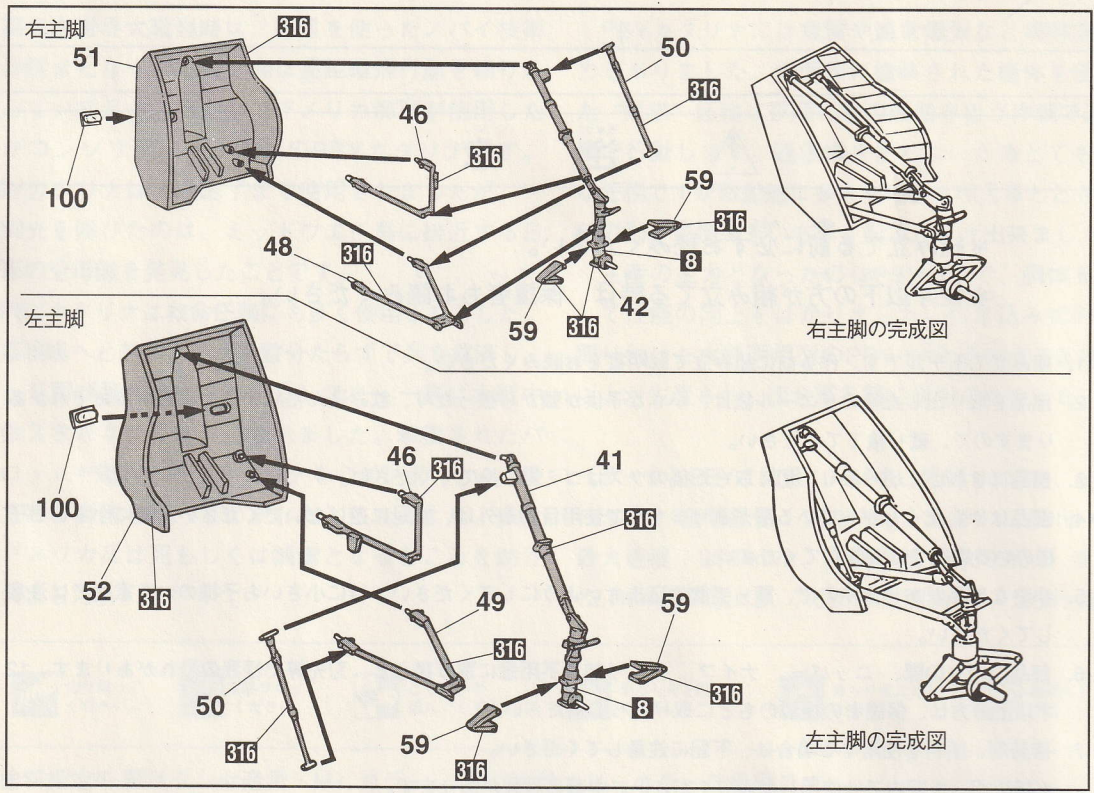


切り取ってください。

### 3 窓の取り付け

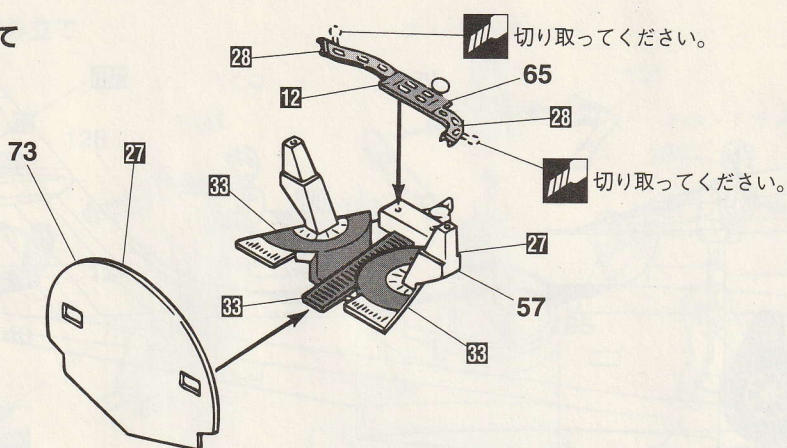


### 4 主脚の組み立て

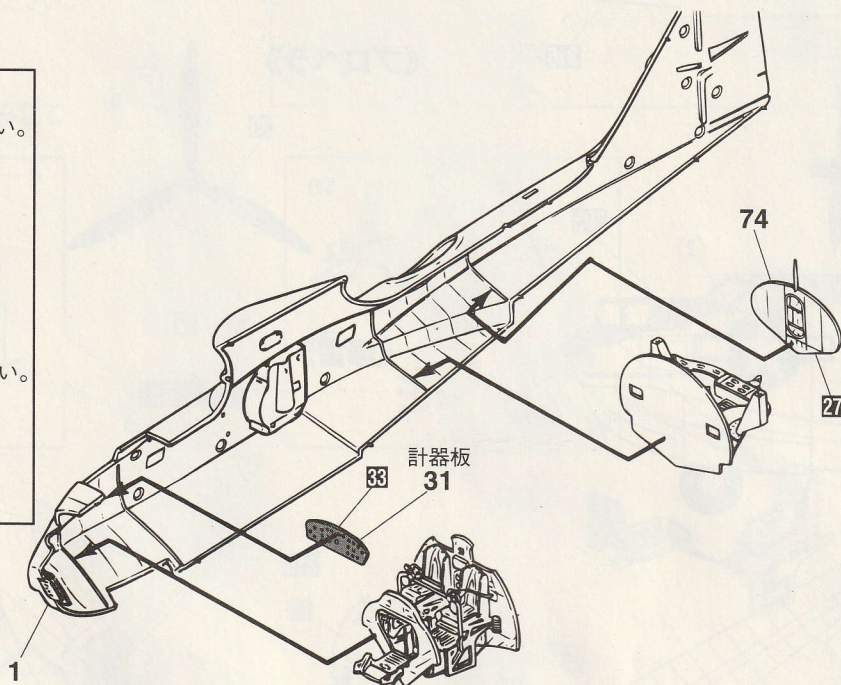
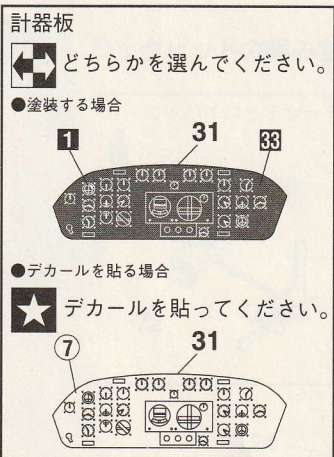


**×2** 反対側も同様に組み立ててください

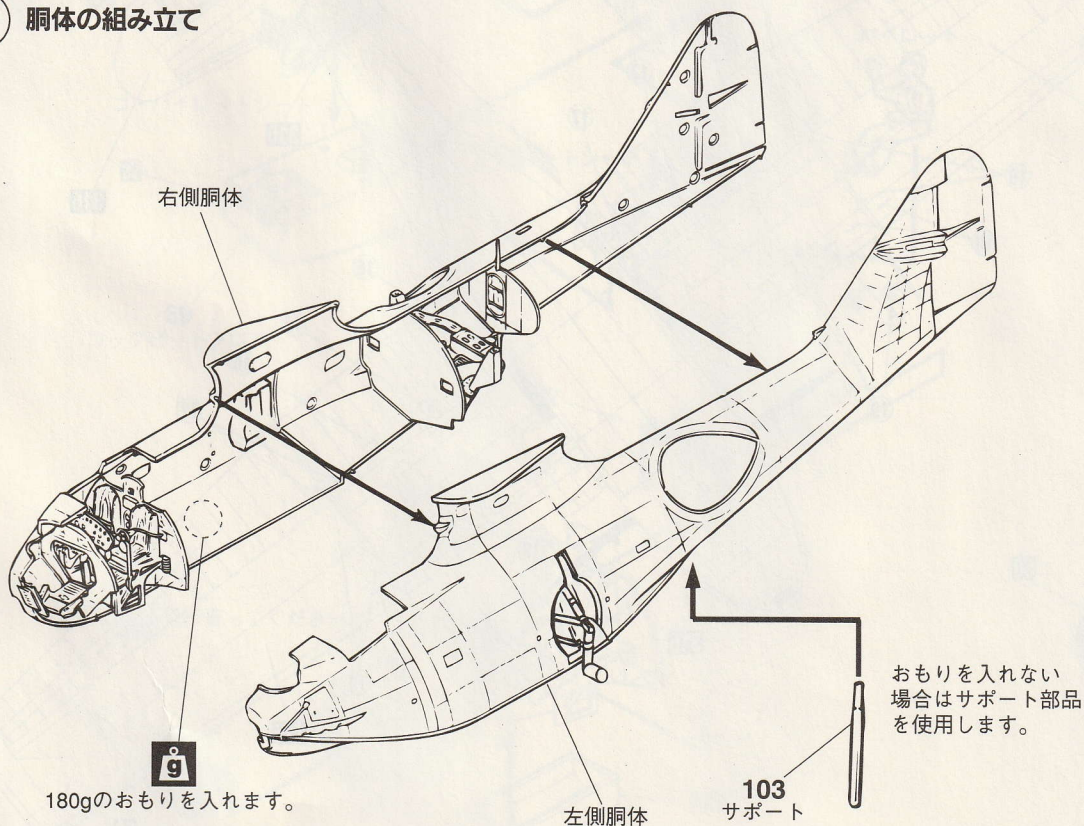
## 5 機銃座の組み立て



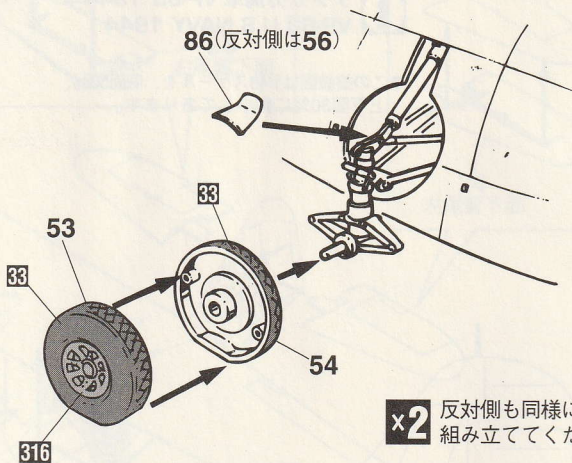
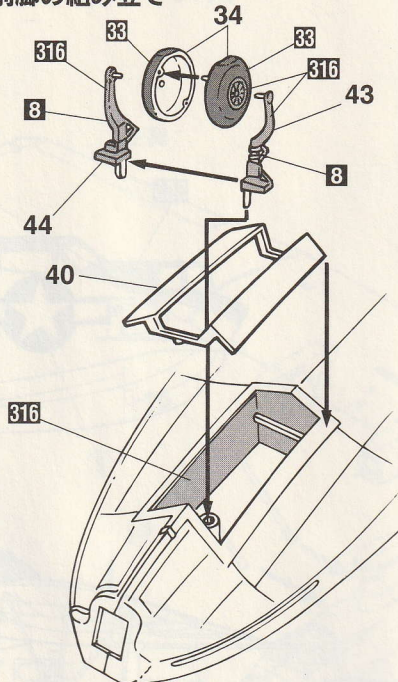
## 6 機内の組み立て



## 7 胴体の組み立て



## 8 前脚の組み立て



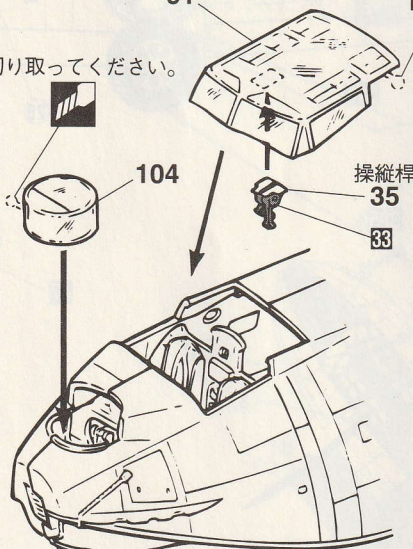
**x2** 反対側も同様に組み立ててください

## 9 胴体細部の組み立て

キャンピー  
91

切り取ってください。

切り取ってください。



どちらかを選んでください。

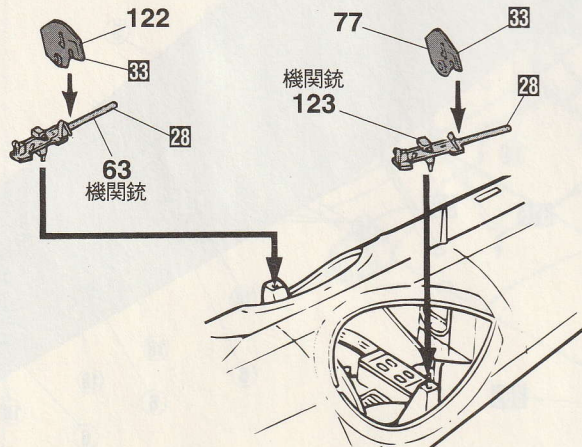
**x2** 反対側も同様に組み立ててください

開いた状態のブライザー

**x2** 反対側も同様に組み立ててください

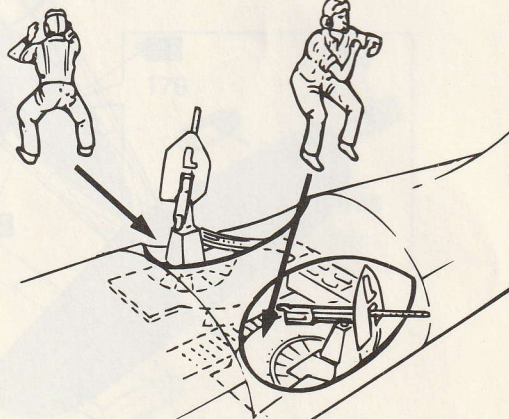
閉じた状態のブライザー

接着してください。

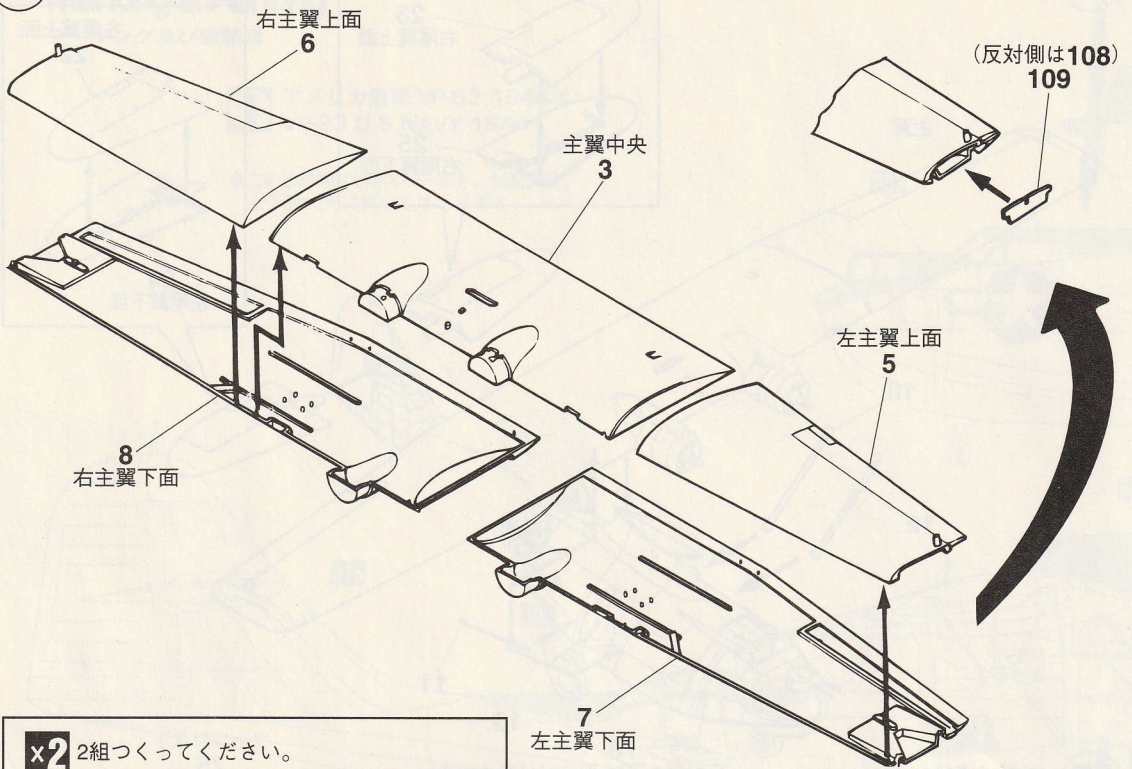


ファーストガンナー

セカンドガンナー



# 10 主翼の組み立て



**x2** 2組つくってください。

エンジン 15

プロペラシャフト 17

36

2

33

18

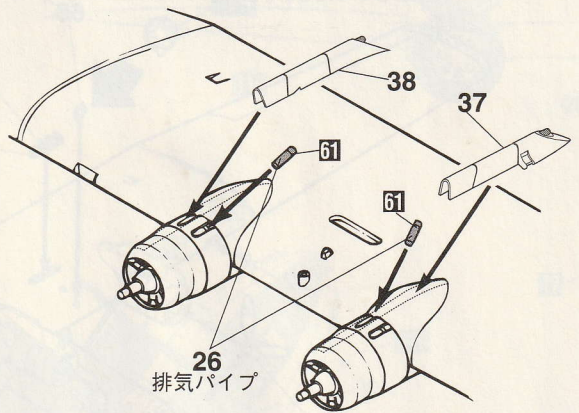
カウリング 14

シリンダ……………33

プッシュロッド……………2

クランクケース……………18

接着しないでください。



右翼フロート

28

28

33

29

28

右主翼

フロートを伸ばした状態

20

21 フロート

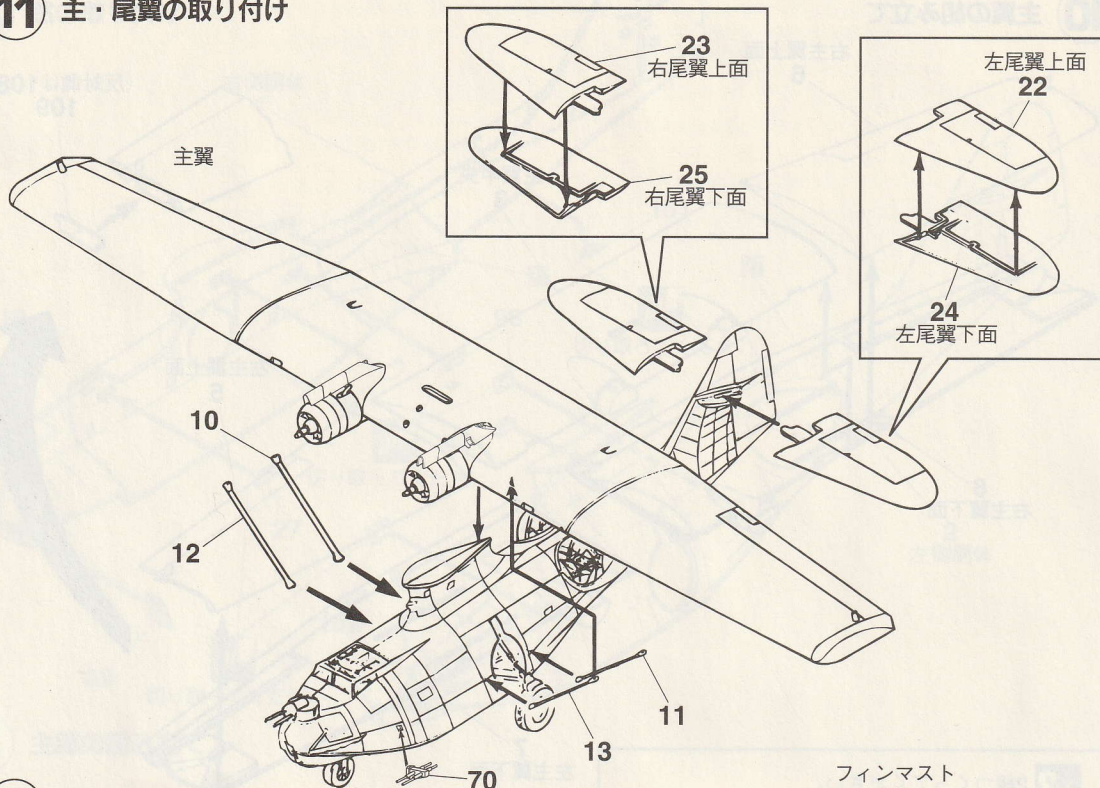
右翼フロート

右主翼


フロートを閉まった状態

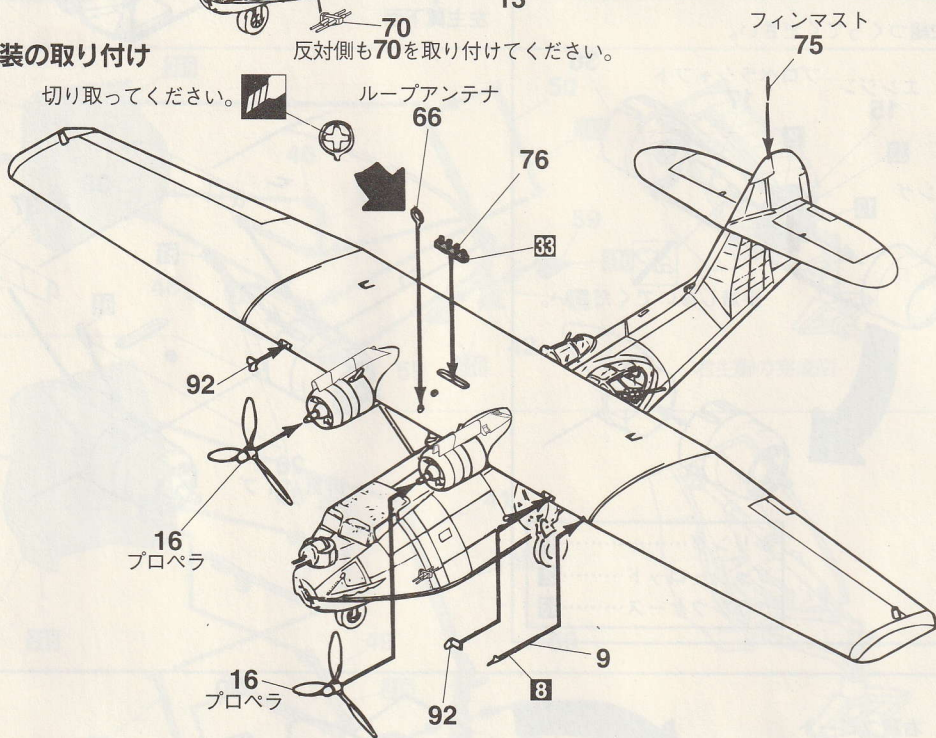
**x2** 反対側も同様に組み立ててください

# 11 主・尾翼の取り付け

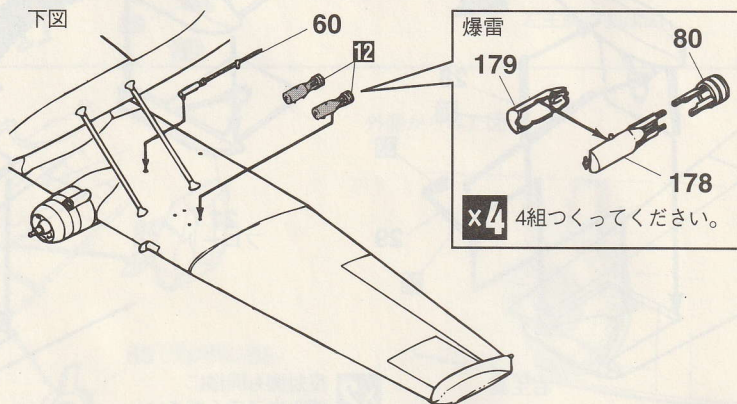


# 12 武装の取り付け

切り取ってください。  ループアンテナ 66  
 反対側も70を取り付けてください。



下図



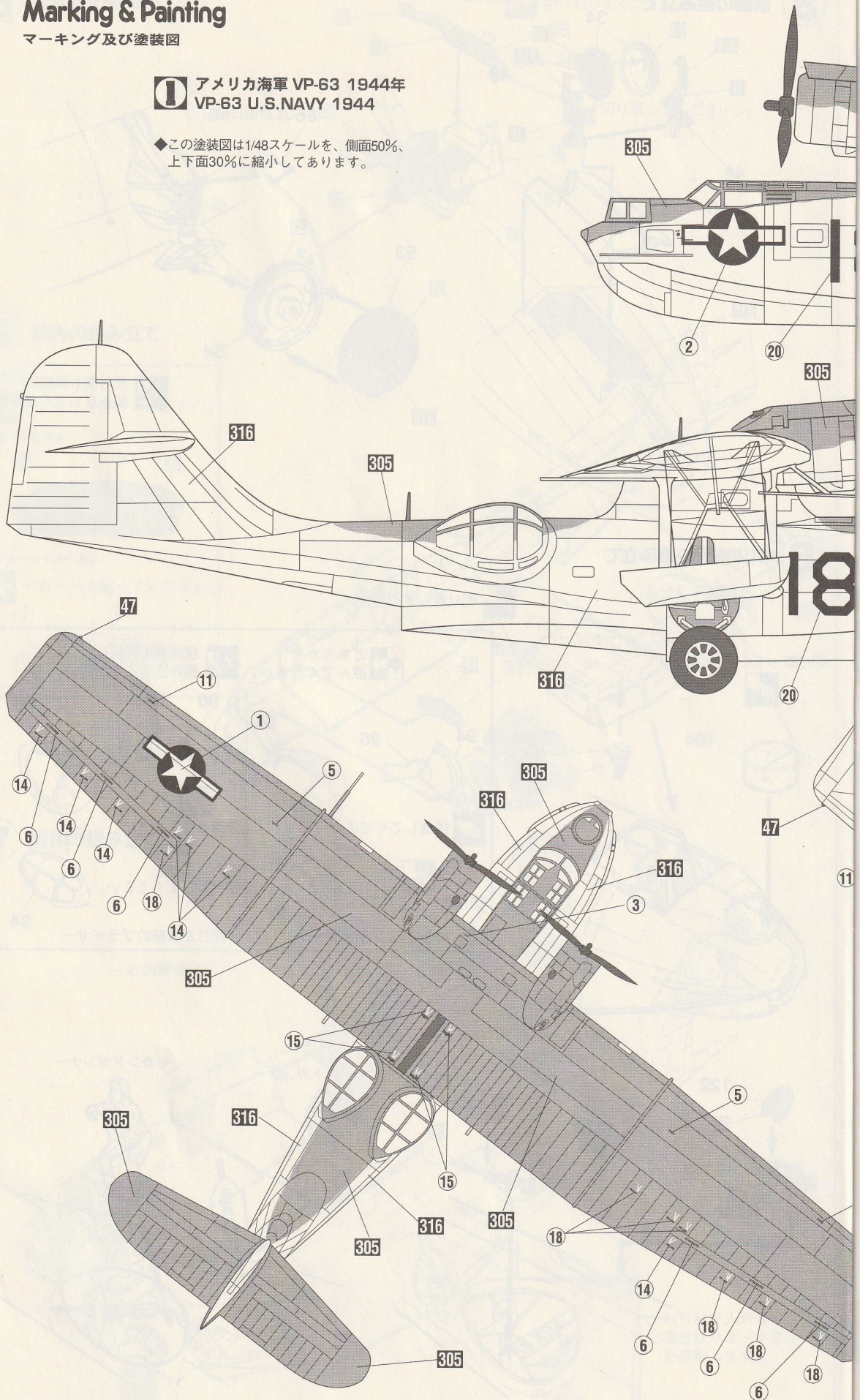
**x2** 反対側も同様に組み立ててください

# Marking & Painting

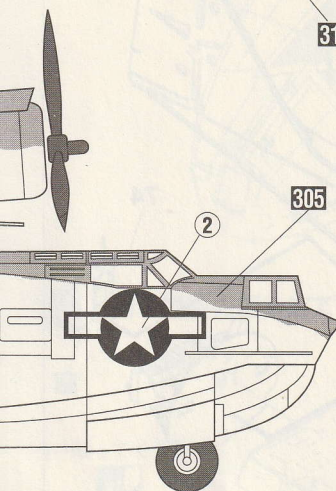
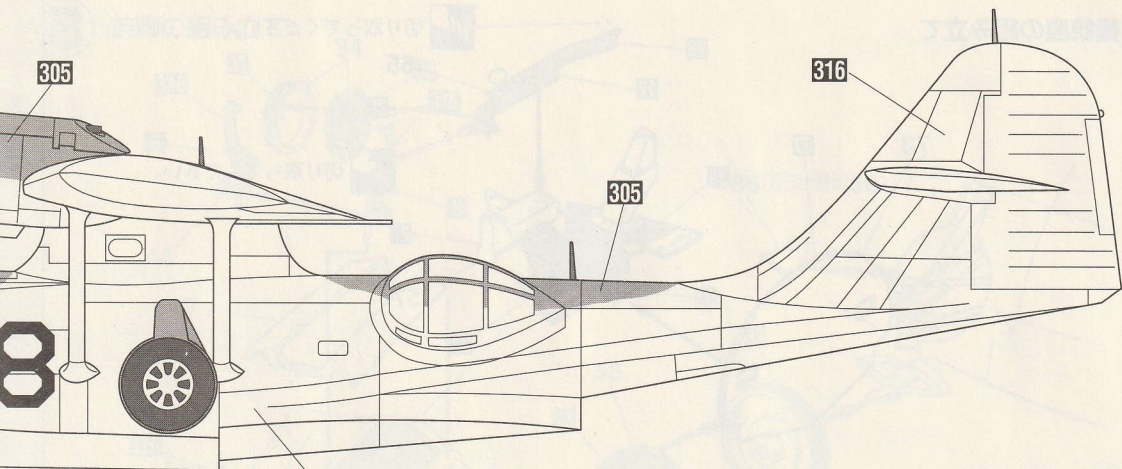
マーキング及び塗装図

## ① アメリカ海軍 VP-63 1944年 VP-63 U.S.NAVY 1944

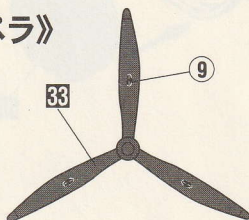
◆この塗装図は1/48スケールを、側面50%、  
上下面30%に縮小してあります。



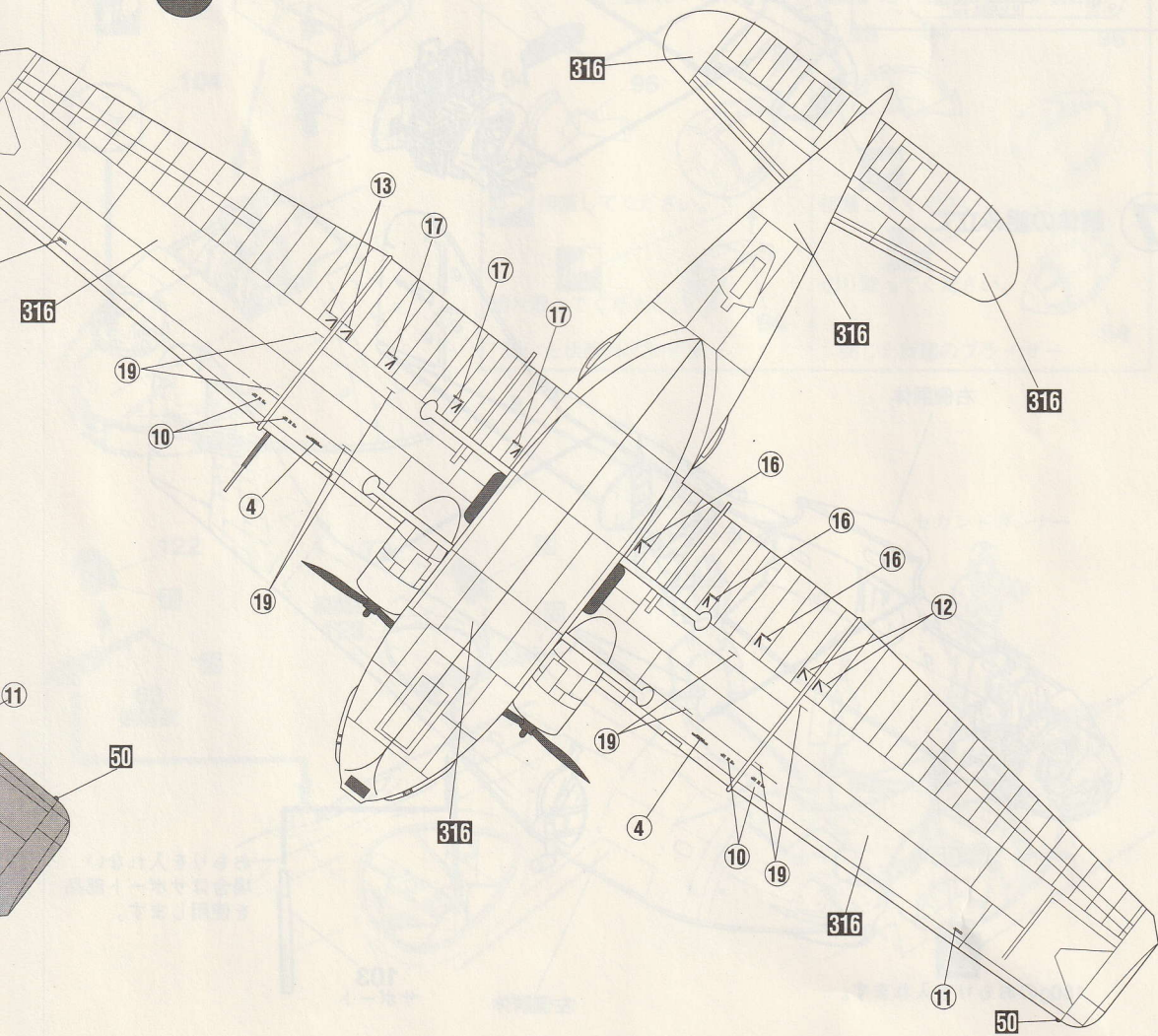
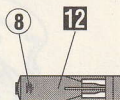




《プロペラ》



《爆雷》



For Japanese use only.

■部品請求をなさる方は、あなたの氏名、住所、郵便番号、電話番号を1字づつはっきり書いて、右のカードと共にお申し込みください。

●「部品請求カード」1枚につき1キット分のパーツの請求を受けることができます。

●右記の価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

《郵便振替のご利用方法》

郵便局の払い込み用紙の通信欄に、部品請求カードを参考に、ART No. スケール、製品名、部品名、数量を必ずご記入ください。払込人住所氏名欄には電話番号もお書きの上、口座番号00870-5-42287、加入者名(株)長谷川製作所でお申し込みください。



— 部品請求カード —

**HM151 1:48 PBV-5A カタリナ "アトランティックスキム"**

部品を紛失したり、破損なされた方は、このカードの必要部品を○でかこみ代金を現金書留または郵便小為替で当社サービス係までお申してください。

(1,000円以下の部品請求には、切手で代用もできます。)

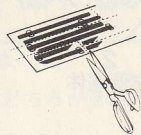
デカール……………650円

9902

ART No. HM151

## ■デカールのじょうずな貼り方

●デカールを貼るところのほこりや汚れを、ぬらした布できれいにふきとってください。



●貼りたいデカールを台紙ごとハサミで切りとり、1枚づつ水またはぬるま湯に台紙を下にして20秒くらい浮かべます。



●水から出したらタオルの上のせ、指先でデカールが動くか確かめた後、貼るところにおいて静かに台紙をずらします。



●指先に少し水をつけて正確な位置にデカールを動かした後で、やわらかく、よく水を吸う布でデカールを押さえて内側の水分や気泡を押し出します。



●デカールが完全に乾いたら少し水をつけた布で、デカールのまわりのノリをふきとります。



## 注 意

\*組み立てる前に必ずお読みください。

\*12才以下の方が組み立てる時は、保護者もお読みください。

1. 組み立てモデルです。作る前に組み立て説明書をお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、小さな子供が頭から被ったり、飲み込んだりすると窒息するおそれがありますので、破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズはゴミ箱に捨ててください。
4. 部品はやむなくとがっている所がありますので使用目的以外は、絶対に遊ばないでください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
5. 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないようにしてください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
6. 部品の組立の際、ニッパー、ナイフ、ヤスリ等を不用意に取り扱うと、刃先等で怪我の恐れがあります。12才以下の方は、保護者の指導のもとに取り扱ってください。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
  - \*締め切った室内では使用しないでください。中毒の恐れがあります。
  - \*火の近くでの使用は絶対に止めてください。引火の恐れがあります。接着剤、塗料は目や口に入れないでください。
  - \*誤って目や口に入ったときは、すぐに大量の水で洗い流して、医師に相談してください。
8. 工具、接着剤、塗料、電池等を使用する場合は、その説明書の注意事項をよく読んで正しく使用してください。



(株)長谷川製作所

静岡県焼津市八幡3-1-2 〒425-8711 TEL (054) 628-8241

HASEGAWA SEISAKUSHO